風光明媚な自然、笑顔あふれる人々、 さらに人々が集い、 これら町 ふれあ 「交流」をキーワードに3つの項目があります。

い、活気あふれる 置づけています。その一つである「交流促進プロジェクト」では、特に力を入れる施策を〝まちづくり戦略プロジェクト〟と位無が郷町総合計画『後期基本計画』では、将来の美郷町のために 豊穣な大地の恵み、 活気あふ 全国に発信することで、 全国に発信することで、 くることを目指しています。

「交流促進プロジェクト

ロジェ

ク

地域資源の

り込みの推済を

を目指しています。

--ドに活気あるまちっます。どの項目も

の項目には次

0



制を強化し、販路拡大を図りよう。郷米の販売や町特産品等の売り込み体の表の販売を開発を開発を開発しての美 学習交流の推進】

都市圏からの農業体験の受け入れをの子ども学習交流を推進するほか、東京都大田区や港区御田小学校等 友好交流の推進 八れを促るほか、大学校等と

もに、新たな分野にも交流を広大田区等との友好交流を促進す

■美郷ジャズオーケストラの皆さん ケストラの皆さんは地元の夏祭りや施設で 年で二年目を迎えます 去年に引き続き出演 した美郷ジャズオ

地域間交流会の主催で開催されており、

今

交流の『きっかけ』は子どもたち

大田区との交流は、平成元年に大田区西

いる東京都大田区と音楽を通じて交流

は友好都市提携を結んで

地元有志による実行委員会と美郷町

通じたイベントを続けていくことができる 美郷ジャズオ 手と歓声が上がりました。 (荒町) はあいさつで「これからも音楽を 慰問演奏など、 皆様方のご協力をお願い すると、 マに活動を広げています。 ケストラの演奏でコンサ ケストラ代表の扇田亮さん 会場からはたくさんの拍「ラの演奏でコンサートが 「地域に根ざしたグル 同実行委員長で します」 美郷

て活気あるまちをつくるためには、

一層深めています。

地域おこしの

■KAMATA2010の皆さん

間の交流を推進しています。 ・美郷町友好交流コンサート。東京都大7月31日に町南体育館で行われた大田 栃木県那阿川町と文化や教育など多様なジャ では、友好都市である東京都大田区や茨城県つくば市・かすみがうら市、 ンルでの交流を通じて地域 のユニッ ТК А М А Т А 2 0 トで出演し、 0

は大いに盛り からは大きな拍手が上 では美郷米を食べています」 ションサ ンが行わ の星埜洋さん(ギタ 上がり の最後には両バ 迫力のある演奏に会場 ンドによるセ と語ると会場 が うち

美郷町からは美郷ジャズオ

人が会場を訪れた約50

人の聴衆を魅了 ケストラの23 田区からはKAMATA2010の4人が

ド漂う演奏を披露しました。

演奏の合間に

校を訪れ、演奏会を開いたことをきっかけ六郷少年少女合唱団が旧六郷町の六郷小学 たち一人ひとりがその交流の輪に参加する 子どもたちがつくってくれたきっかけ その交流を 「友好都市 わたし

~ふるさと会員の皆様、ぜひ会場にお越しください~

おおた商い観光展

大切にし、

人々が集い、

ふれあい、

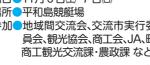
必要があります。

期日 10月16日 出 17日 日 場所・大田区産業プラザPio 参加●特産品を製造販売している 町内企業、商工観光交流課



期日 11月6日 土・7日 日 場所
平和島競艇場 参加●地域間交流会、交流市実行委 員会、観光協会、商工会、JA、町 商工観光交流課・農政課 など

OTAふれあいフェスタ



来場者30万人を超すイベント「OTAふれあいフェスタ」に参加し、 特産品のPRやミス清水による町の観光アピールを行います。

町内特産品の首都圏への販路拡大とPRのため、大田区で行われる商 談会に参加します。

提携」と「防災協定」を結び、こに始まりました。平成17年には

期日 9月18日生、19日日 大田区六郷地区の青少年対策委員会や自治会組織が美郷町 を訪れ、防災や消防に関する意見交換を行ったり、町の文化 や自然にふれてもらうことで交流を図ります。

との行政間交流

行政情報や共通課題の解決方法

などを情報交換することによりス キルアップを図ります。

プロジェク

友好交流の 推進

及好交流

コ

3 広報美郷 平成22年9月

大田区

友好交流